

さん

さん

さん

ちゅう

三郷中学校 校長通信
No.12 令和4年1月7日
文責：森 本 徹

WE HAVE WINGS

みなさん新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願いたします。人生においていくつかある「節目（ふしめ）」にはいろいろありますが、この節目を大切に考える考え方は気持ちも新たにスタートする良いきっかけになりますね。何かを始めるとき、何かのきっかけが必要になることは多いと感じます。みなさんはこの節目をどのように考え、過ごしたのでしょうか。その点では、入学式、卒業式、始業式、終業式等、学校生活での「～式」は良いきっかけですし、新年を迎えることもよいきっかけになると思っています。

昨年に行われた東京パラリンピックの開会式のテーマは「WE HAVE WINGS（私たちには翼がある）」でした。いつか空を飛ぶことを夢見る片翼を持つ少女の前には、さまざまな翼の仲間たちが集まりました。それぞれが個性豊かな飛び方を表現し、「どんな形でもいろんな飛び方ができるんだよ」と伝えているように見えました。

人はそれぞれにいろんな人生の描き方（飛び方）がありますし、目的地も様々です。でも目的地が決まらなると飛び立つ勇気も出てこないかもしれません。また飛び立つためには翼が必要です。どのような翼を持ちどのように飛んでいくのかは自分次第です。学校生活を送る中で翼を身につけ、力強く飛べるよう頑張りましょう。

約1か月後（2月4日）には北京2022オリンピック・パラリンピックも開催されます。どんなドラマが展開されるのか楽しみですね。

コロナ対策

新型コロナウイルス感染症の流行が始まって2年が過ぎました。人類の英知を集約してもいまだに打ち負かすことのできない状況が続いています。今週になって急に感染拡大のスピードが速くなってきました。しかし、これまでの2年間の経験で「ウイズコロナ」の生活様式は確立されたと思いますし、それを実行できると考えています。新学期を迎えるにあたりもう一度感染対策を確認し生活をしていきましょう。

平常心

3年生はいよいよ受験シーズンに突入です。勉強を継続することも大切ですが、まずは体調管理が先決です。そして、受験当日に平常心で臨めるかが大切になるでしょう。では平常心が保てない「緊張」はなぜ起きるのでしょうか。私の経験で分かったことは、「いつもと違う」から緊張して平常心が保てないと感じています。受験会場はいつもと違う場所ですから仕方ないですが、それ以外のこともいつもと違うから（いつもと違うことをするから）緊張するのです。緊張する場面は、部活動などでの試合で経験した人も多いでしょう。

では、受験会場で、自分でコントロールできることは何でしょう。服装や準備物（筆記用具など）はいつも通りですか。入試の時だけきちんとした服装（着こなし）になりませんか。今の服装のまま入試本番を迎えて大丈夫ですか。普段のいつも通りが、入試の時も同じなら少しは緊張も和らいで平常心を保てるはずですよ。あとは全力で臨むだけです。